

令和5年度(2023年度)教育委員会の主要事業について

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 1項 2目 学校教育課	学校法律相談 事業	継続	法律的な知識の必要な要望、事件等に対応するため、法律アドバイザーを設置して、学校からの相談に対応する。	保護者や地域の方とのトラブルを未然に防ぐとともに、法的な問題の早期解決を図る。	660	報償費 660	660	—	
10款 1項 2目 学校教育課 (教員研修セ ンター)	英語が話せる 子ども育成事 業	継続	外国人の英語指導支援員を小中学校に配置し、小中学校の一貫した英語活動を実施する。	英語に親しみ国際理解を進め、国際化社会に対応できる子どもたちを育てる。	49,896	委託料 49,896	49,896	有	(債務負担) 令和4年度～6年 度
10款 1項 2目 学校教育課	林間学習事業 (小学校)	継続	自然に恵まれた環境の中で集団生活を行う林間学習を実施する。 場 所 岡崎市 (愛知県野外教育センター) 参加者 小学5年生全員 実施月 9月上旬から10月上旬 日 程 1泊2日	児童が恵まれた自然環境の中で、集団宿泊生活や自然体験等を通じ、人間的な触れあいを深めるとともに、心身ともに調和のとれた健全な育成を図る。	9,122	需用費 2,957 役務費 8 使用料及び 賃借料 6,157	8,542	—	
10款 1項 2目 学校教育課	沖縄体験学習 事業	継続	沖縄の自然や文化に触れ、平和について考える体験学習を実施する。また、姉妹都市の沖縄市の中学生との交流を行う。 場 所 沖縄市、渡嘉敷島ほか 参加者 中学2年生全員 実施月 6月 日 程 3泊4日	多感な時期である中学生が、語り部による戦争体験を聞く会等の東海市では体験できない沖縄の自然や文化に触れ、自然の雄大さ、命・平和の大切さを再認識し、未来へ引き継ぐ意識を高める。	99,865	報償費 90 需用費 20 役務費 60 委託料 99,695 (県が負担する旅費相 当分 4,315)	96,900	有	(債務負担) 令和4年度～5年 度
10款 1項 2目 学校教育課	小学生親善交 流事業 (米沢市)	継続	本市の小学生が姉妹都市の米沢市を訪問し、交流を行う。 場 所 米沢市 参加者 24人(小学5年生) 実施月 2月 日 程 2泊3日	姉妹都市の米沢市の文化と歴史に触れ、細井平洲先生の教えの実践を通して学ぶ機会とし、両市の交流を深める。	2,180	旅費 30 委託料 2,150	2,100	—	
10款 1項 2目 学校教育課	小学生親善交 流事業 (釜石市)	継続	本市の小学生が姉妹都市の釜石市を訪問し、交流を行う。 場 所 釜石市 参加者 24人(小学6年生) 実施月 8月 日 程 2泊3日	姉妹都市の釜石市から地震・津波への先進的な防災教育のあり方を学ぶ機会を通して、両市の交流を深める。	3,014	旅費 14 委託料 3,000	3,000	—	
10款 1項 2目 学校教育課	中学生親善交 流事業 (沖縄市)	継続	姉妹都市の沖縄市の中学生を受け入れ、本市と沖縄市との交流を行う。 参加者 16人(中学2年生) 実施月 12月 日 程 3泊4日	沖縄体験学習での学校間交流で受けたおもてなしに感謝し、東海市でのおもてなしや、東海市を良く知ってもらおう活動を通じ交流を深める。	1,060	委託料 1,060	1,060	—	

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 1項 2目 学校教育課	中学生親善交 流事業 (米沢市)	継続	姉妹都市の米沢市の中学生を受け入れ、本市と米沢市との交流を行う。 参加者 14人(中学3年生) 実施月 7月 日 程 2泊3日	細井平洲先生と上杉鷹山公の敬師愛を両市の子どもたちが学び、また東海市を深く知ってもらう活動を通じ交流を深める。	510	委託料 510	510	—	新型コロナウイルス感染症の影響によりR4年度はオンライン交流のみ
10款 1項 2目 学校教育課	スクールカウ ンセラー派遣 事業	継続	愛知県からの派遣が少ない小学校へスクールカウンセラーを派遣してカウンセリングを実施し、不登校傾向・発達障害のある児童の支援を行う。 カウンセラー4人	子どもたちのいじめ・不登校の悩みや複雑な問題行動に対して、臨床心理士のスクールカウンセラーのカウンセリングにより、対人関係の改善、学校復帰等を図る。	6,974	報償費 6,660 旅費 314	6,974	有	
10款 1項 2目 学校教育課	適応指導教室 設置事業	継続	適応指導教室「ほっと東海」の設置・運営、自然豊富な環境の中で体験する青空教室(国立若狭湾青少年自然の家)等を実施し、不登校・引きこもりの児童生徒の復帰・学習の支援を行う。 【ほっと東海】 2教室(上野公民館教室、横須賀教室) 【青空教室】 場 所 福井県小浜市 実施月 9月	適応指導教室に通所しながら、不登校や引きこもりの児童生徒の学校復帰を図る。また、青空教室で自然豊富な環境の中で宿泊体験活動を行うことで、参加者相互の交流を図り、新しい一歩を踏み出そうとする気持ちを高める。	8,818	報酬 5,374 職員手当等 1,044 共済費 1,080 報償費 15 旅費 351 需用費 477 役務費 136 使用料及び賃借料 331 負担金、補助及び交付金 10	8,408	有	
10款 1項 2目 学校教育課	学校の居場所 づくり事業	継続	保健室で養護教諭とともに児童生徒の相談に対応する心の相談員を配置(小学校6校、中学校6校)し、子どもたちの悩みを解消する。 心の相談員 計 12人 勤務時間 5.5時間/日	不登校に至る前の最初のサインとして、心の不安を体調不良という形で訴え、保健室を訪問する児童生徒を支援することにより、不登校状態に陥ることを未然に防ぐ。	23,928	報酬 16,671 職員手当等 3,234 共済費 3,420 旅費 603	21,380	有	令和4年度 11人
10款 1項 2目 学校教育課	特別支援教育 支援員設置事 業	継続	小学校の通常学級に在籍する発達障害等の傾向のある児童を適切に支援するため、特別支援教育支援員を配置する。 支援員 計 20人 勤務時間 5時間/日	支援を必要とする児童は増加傾向にあり、小学校に在籍している児童に寄り添うなどの介助や学習支援を行うことにより、児童の症状改善につなげるとともに、学級内の快適な学習環境を確保する。	34,791	報酬 24,040 職員手当等 5,070 共済費 5,050 旅費 631	32,937	有	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 1項 2目 学校教育課	障害児サポ ート事業	継続	障害のある児童生徒の学校生活の支援を行う サポーターを配置（対象児童生徒にサポ ーター概ね各1人）する。 サポーター 計 33人 勤務時間 6時間/日 【配置校】 緑陽小(3人)、名和小(3人)、渡内小(1人)、平洲 小(3人)、明倫小(2人)、富木島小(2人)、船島小(1 人)、大田小(3人)、横須賀小(3人)、加木屋小(3 人)、三ツ池小(4人)、加木屋南小(2人)、上野中 (1人)、富木島中(1人)、横須賀中(1人)	傷病や身体障害による歩行困難 等の障害がある児童生徒に、サ ポーターが介助支援を行い、快 適で円滑な学校生活を確保す る。	66,902	報酬 47,131 職員手当等 9,165 共済費 9,470 旅費 1,136	59,762	有	令和4年度 30人
10款 1項 2目 学校教育課	読書活動サ ポート事業	継続	児童への読み聞かせや調べ学習等への支援 と、図書室の読書環境を向上させるため、読 書活動サポーターを各小学校に配置する。 サポーター 計 12人 月～金のうち、週4日 勤務時間 4時間/日	読み聞かせなどを通じて図書に 親しみ、進んで図書を活用する 児童を育成する。	10,125	報酬 9,421 職員手当等 252 共済費 270 旅費 182	10,413	有	
10款 1項 2目 学校教育課	不登校対策連 携事業	継続	不登校傾向にある児童生徒の家庭環境等の 様々な影響に対し、社会福祉等の専門的な知 識を有するスクールソーシャルワーカーを配 置、またスーパーヴァイズによる指導・助言 を受けながら支援が必要な児童生徒へ効果的 な働きかけを行う。 スクールソーシャルワーカー3人 スーパーヴァイズ（月1回スクールソーシャ ルワーカーへ助言・指導）	問題を抱える児童生徒が置かれ た環境への働きかけや関係機関 等とのネットワークの構築、連 携、調整を図り、不登校の改善 を図る。	346	報償費 120 需用費 26 役務費 200	264	—	SSW人件費は職 員課予算で対応 令和4年度 2人
10款 1項 2目 学校教育課	I C T支援員 派遣事業	継続	I C T機器を効果的に活用し、授業力の向上 を図るにあたり、学校への支援としてI C T 支援員を派遣するもの I C T支援員の派遣（6人）	1人1台端末を利用したI C T 教育推進のために、I C T支援 員を配置して支援する。	35,281	委託料 35,281	35,281	有	
10款 1項 2目 学校教育課	I C T教育推 進委員会設置 事業	継続	I C T教育の実施状況と授業力の向上を図 り、これからの時代に対応した教育活動の充 実を第三者の意見を踏まえ総合的に検討す る。 I C T教育推進委員会（年3回）	外部有識者を交えて、総合的に 検討していくことで、子ども達 の深い学びが可能な環境を整え る。	30	報償費 23 旅費 7	39	—	
10款 1項 2目 学校教育課	学校評議員設 置事業	継続	学校評議員からの学校の教育活動の計画内容 や、地域社会、家庭と学校の連携の促進等の 助言をもとに、校長が学校経営を行う。 設置校 6中学校 委員 各学校5人	保護者や地域の方が学校運営に 参画することにより、地域に関 われた学校をつくる。	155	報償費 155	155	—	

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 1項 2目 学校教育課	学校評価事業	継続	児童生徒や地域住民を対象に毎年実施するアンケート調査をもとに、自己評価と、学校関係者による評価を行い、校長の学校経営に反映させる。	学校自らの評価及び保護者、地域住民からの評価を行うことにより教育活動の質の向上と、学校運営の改善を行う。	1,215	需用費 51 委託料 1,164	1,213	—	
10款 1項 2目 学校教育課	学校支援協議会設置事業	継続	学校・家庭・地域が一体となって学校ぐるみで子どもを育て、見守る体制を整えるために小学校に学校支援協議会を設置する。 設置校 12小学校 委員 各学校10人以内 ボランティアコーディネーター 原則各学校1人	保護者や地域の方が学校の運営、支援、評価に参画することで、地域に開かれた学校をつくる。	4,600	報償費 1,627 需用費 2,852 役務費 121	4,570	—	
10款 1項 2目 学校教育課	中学校部活動地域移行検討事業	新規	学校部活動から地域へ移行し、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の機会を確保するための環境について、「(仮称)中学校部活動の地域移行推進会議」を設置するとともに、部活動コーディネーターを配置し、検討する部活動コーディネーター 1人	休日の部活動の地域移行を円滑に進める。	1,660	報酬 1,588 旅費 72	0	—	
10款 1項 3目 学校教育課 (教員研修センター)	教員研修センター教育相談事業	継続	少経験者教員の育成や特別な支援を要する児童生徒への対応等、多様化する教育課題に対応するため、教育相談員を6人配置し、教育活動への支援を行う。	授業指導・相談等支援体制の拡充により、学校運営の推進や教職員の資質向上を図る。	22,397	報酬 15,659 職員手当等 3,152 共済費 3,060 旅費 526	22,143	—	
10款 1項 3目 学校教育課 (教員研修センター)	研修講座開催事業	継続	新学習指導要領研修、いじめ・不登校対策研修、法的危機管理研修等、教育の今日的課題や学校現場のニーズに応える各種研修を開催する。	教育に関する専門的・技術的な研修を充実強化することにより、教員の資質向上を図り、児童生徒の学力向上と学校生活の充実につなげる。	234	報償費 180 旅費 23 需用費 31 備品購入費 0	248	—	
10款 1項 3目 学校教育課 (教員研修センター)	授業力向上事業	継続	各校の実態に合わせた研修・研究を実施する。また、教員の実践的指導力を向上させるため、特別支援教育について優れた講師によるモデル授業等を実施し、研究協議を行う。	教員の授業力向上を図ることにより、児童生徒にとって解る・できる・楽しい授業となり、学力の向上につなげる。	2,441	報償費 350 旅費 19 需用費 100 委託料 1,800 備品購入費 172	2,423	—	
10款 1項 4目 学校教育課	奨学金支給事業	継続	奨学金として各学年30人を上限に1人月額1万円支給する。また、入学準備に相当する額として新1年生に対し、5万円支給する。	成績良好な高等学校等の生徒又は学生で経済的な理由により就学困難なものに対し奨学金を支給して教育の機会均等を図る。	11,860	報酬 38 旅費 2 負担金、補助及び交付金 11,820	12,226	—	
10款 2項 1目 3項 1目 学校教育課	小中学校給食費等口座振替システム運用保守経費	継続	学校徴収金口座振替事務において、学校事務の効率的な事務処理のために必要な各手数料を負担する。 〈新規〉令和5年9月より給食費等口座振替システムを導入し、愛知銀行、JAの口座以外にも引き落としを可能とする。	学校徴収金の振替に必要なインターネットバンキング利用料等を市で負担することで、保護者負担を軽減する。	4,887	需用費 341 役務費 1,427 使用料 3,119	357	—	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 2項 1目 3項 1目 学校教育課	小中学校木祖 村木材製品購 入事業	継続	老朽化した児童生徒用下駄箱を更新する。 【小学校】名和小（地下昇降口・西昇降 口） 【中学校】富木島中（本館東昇降口一 部）、平洲中	愛知用水の水源地である長野県 木祖村の木材を使用して、老朽 化した下駄箱を更新すること により、木材の持つ温もりを伝え るとともに、水源地を支援す る。	13,957	役員費 735 備品購入費 13,222	12,201	—	令和4年度は大 田小学校、名和 小学校（中館北 昇降口）、富木 島小学校（中館 昇降口）
10款 2項 1目 3項 1目 学校教育課	小中学校維持 補修事業	継続	校舎等の維持修繕工事を行う。（プール整 備・維持・改修事業含む） ＜維持工事以外の工事＞ 名和中避難器具取替工事	老朽化した校舎等の維持修繕に より、安全・快適を確保する。	98,601	需用費 65,961 工事請負費 32,640	106,301	有	
10款 2項 1目 3項 1目 学校教育課	小中学校外壁 等改修事業	新規	老朽化した校舎等の外壁及び屋上防水の改修 を行う。 【小学校】富木島小（本館）、大田小（本 館）、三ツ池小（屋内運動場） 【中学校】名和中（北館）、加木屋中（技術 棟）	老朽化した校舎等の外壁改修の 及び屋上の雨漏りを防ぐための 防水改修を行い、施設の長寿命 化を図る。	253,090	工事請負費 253,090	0	有	
10款 2項 1目 学校教育課	小学校トイレ 洋式化整備事 業	新規	低学年及び特別支援学級の児童が利用する普 通教室に面したトイレの全ての和式便器の洋 式化及び小便器への自動洗浄器の設置を行 う。 【小学校】12校 洋式化177箇所・小便器自動洗浄器234箇所	子どもたちがトイレを利用しや すい環境をつくり、学校での生 活環境を充実させる。	105,200	工事請負費 105,200	0	有	
10款 2項 1目 3項 1目 学校教育課	小中学校職員 室空調機改修 事業	継続	老朽化により不具合が発生している職員室内 の空調機の取替を行う。 【小学校】富木島小 【中学校】上野中	空調機の更新により、老朽化に より不具合が発生している職員 室内の環境悪化を防ぐ。	12,130	工事請負費 12,130	11,450	有	
10款 2項 1目 学校教育課	平洲小学校施 設整備基本計 画策定事業	新規	建替えの具体的な課題や法的条件等の整理及 びPFIの導入等について調査検討し、校舎の 規模や配置計画及び事業費等の基本計画を策 定する。 【小学校】平洲小	建替えの基本計画を策定するこ とで、新しい時代に求められる 学校環境の整備を進めること ができる。	5,900	委託料 5,900	0	有	(債務負担) 令和5年度～6年 度 全体予算額： 19,965千円
10款 2項 2目 3項 2目 学校教育課	小中学校校務 用コンピュー タシステム運 用保守経費	継続	教職員が児童生徒の出欠・成績・健康状態等 を管理するために用いる校務支援システム や、グループウェア等を含めた校務用コン ピュータシステムを配置するとともに、セン ターサーバを通じて市内小中学校間でのファ イルのやりとりを行う。	教職員が効率的に事務を実施す ることができる。	123,228	委託料 19,147 使用料及び 賃借料 104,081	123,328	—	(債務負担) 令和3年度～8年 度

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 2項 2目 3項 2目 学校教育課	小中学校水泳 授業民間施設 活用等事業	継続	民間施設等を活用した水泳授業を行う。 【小学校】 8校（名和小、渡内小、平洲小、明倫小、 船島小、富木島小、大田小、加木屋南小） 【中学校】 2校（平洲中、富木島中） 学校プールで授業を行う小学校にインストラ クターを派遣する。 【対象校】 4校（緑陽小、横須賀小、加木屋小、三ツ 池小）	民間施設等の活用により、プー ル施設の維持管理コストを軽 減、教職員による学校プールの 管理負担を軽減するとともに、 インストラクターによる指導補 助により水泳授業の質の向上を 図る。	52,340	委託料 42,979 使用料及び 賃借料 9,361	51,024	有	※中学校は専門 の体育教師が授 業を行うためイ ンストラクター による指導補助 は行わない。
10款 2項 2目 3項 2目 学校教育課	小中学校学習 用情報端末機 等運用事業	継続	児童生徒用学習端末、教員用学習端末、普通 教室にプロジェクター等を配置し、デジタル 教科書、ドリルソフト等を活用した授業等を行 う。	情報機器を使用した授業を行う ことにより、教科書だけの授業 より動きのある授業で、学力や 学習意欲を向上させる。	269,872	役務費 8,379 委託料 15,048 使用料及び 賃借料 246,445	271,310	—	(債務負担) 令和2年度～7年 度
10款 2項 2目 3項 2目 学校教育課	小中学校欠席 連絡システム 導入事業	新規	保護者から学校への児童生徒の欠席連絡や学 校から保護者への文書連絡等をICTにより 行うシステムを導入する。 導入予定時期：令和5年6月	システムを導入することによ り、保護者の利便性の向上及び 教職員の業務効率化を図る。	1,313	役務費 456 使用料及び 賃借料 857	0	—	
10款 3項 1目 学校教育課	中学校非構造 部材整備事業	継続	学校の屋内運動場等について、点検調査委託 結果に基づき、非構造部材の改修工事を行 う。 【中学校】富木島中、横須賀中	非構造部材の改修を行うこと により、地震による落下物や転倒 物から子どもたちを守り、施設 の安全性を高める。	76,520	工事請負費 76,520	39,600	有	
10款 3項 1目 学校教育課	中学校公共下 水道切替事業	新規	公共下水道の面整備が完了したため、公共下 水道へ切り替える工事を行う。 【中学校】名和中	公共下水道の面整備が完了し たため、下水道をつなぐための工 事を行うもの。	28,450	工事請負費 28,450	0	有	
10款 3項 1目 学校教育課	中学校図書室 空調機改修事 業	新規	老朽化により不具合が発生している図書室内 の空調機の取替を行う。 【中学校】平洲中	空調機の更新により、老朽化 により不具合が発生している図 書室内の良好な学習環境を確保 する。	8,870	工事請負費 8,870	0	—	
10款 3項 1目 学校教育課	中学校屋内運 動場空調機設 置事業	継続	屋内運動場に空調機を新たに設置する。 【中学校】設置：富木島中、加木屋中 設計：上野中、平洲中	空調機の新設により授業、部活 での環境改善を図る。また、避 難所としての被災者の健康管理 を図る。	159,120	委託料 6,740 工事請負費 152,380	149,708	—	
10款 2項 2目 3項 2目 学校教育課	小中学校特別 教室空調機整 備事業	新規	特別教室（小学校：音楽室、中学校：音楽 室、理科室及び美術室）に空調機を新たに設 置する。 【小学校】設計：11校 【中学校】設計、設置：6校	空調機の新設により、授業の環 境改善を図る。	346,980	委託料 29,790 工事請負費 317,190	0	有	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 1目 社会教育課	学習支援教室 開催事業	継続	学習塾等に通っていない中学生に対し、南地区（横須賀図書館）及び北地区（しあわせ村）で学習支援教室を実施する。 (英・数) ・<南地区>土曜日週1日2コマ(1コマ60分) ・<北地区>日曜日週1日2コマ(1コマ60分) ・夏休み特別教室2日間2コマ(1コマ60分)	家庭学習が十分ではなく、学習習慣が身につけていない生徒を対象に、学習する場を提供し、生徒の居場所を作るとともに、学習習慣を身につけることで、基礎学力の向上を支援する。	2,928	報酬 2,450 共済費 10 旅費 368 需用費 40 役務費 60	2,594	—	
10款 4項 1目 社会教育課	20歳の集い開 催事業	継続	新たに20歳となった方に将来の担い手としての自覚を持ち、社会人として責任ある行動がとれるよう祝い励ます20歳の集いを実施する。 ・日時 令和6年1月7日 ・場所 東海市芸術劇場	20歳の集いを開催することにより、20歳としての自覚を促し、新たな人生の出発の区切りとするため。	3,653	報償費 628 需用費 25 委託料 3,000	3,677	—	
10款 4項 1目 社会教育課	家庭教育支援 事業	継続	安定した親子関係の築き方などの知識を学び、家庭教育に悩む人を減らすことを図るものに加え、参加者自身が家庭教育に悩む人への傾聴・助言等の支援方法を学び、周囲の支援者となることができる内容を取り入れ、地域の家庭教育力の向上を図る講座を開催する。 ・対象 未就学児をもつ保護者 ・回数 年4回講座 ・定員 20人	未就学児をもつ保護者を対象とし、安定した親子関係を築くため、子どもにあった関わり方を早期に学び、子育てに悩む保護者を減らすことができる講座を開催することで、家庭教育の充実を図る。	271	委託料 271	266	—	まちづくり協働 推進事業 委託先：特定非 営利法人Smiley Dream

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 1目 社会教育課	家庭教育シン ポジウム開催 事業	継続	子どもを持つ保護者を対象に、家庭教育に関する課題の解決及び家庭教育力の向上を図るためのシンポジウムを開催する。 ・内容 基調講演・パネルディスカッション ・回数 1回	現代の子どもを取り巻く複雑な環境を家庭教育の観点から分かりやすく課題整理し、保護者の悩み解決の一助とするとともに、地域とのつながりを踏まえた家庭教育力の向上を図る。	535	委託料 535	532	—	まちづくり協働 推進事業 委託先：特定非 営利活動法人ま ち・ネット・み んなの広場
10款 4項 1目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	新創造交流施 設建設室一般 経費	新規	「横須賀文化の発信拠点」、「映像（映画）を中心とした創造活動の場」、「多世代交流の場」をコンセプトに東海市創造の社交館の整備を進める。	新創造交流施設建設室での事務等に係る経費を計上する。	2,086	報酬 813 職員手当等 253 共済費 250 旅費 25 需用費 30 委託料 715	1,283	—	令和4年度まで は創造活動・歴 史文化交流施設 開館準備事業と して実施
10款 4項 1目 社会教育課	生涯学習情報 誌発行事業	継続	生涯学習を総合的に推進し、市民に広く浸透させるため、情報誌を作成する。 ・内容 講座、イベント、出前講座、生涯学習ボランティア等 ・配布先 公共施設等 ・発行 年2回 1,100部（庁内印刷）	教室、講座などの情報を提供し、生涯学習への参加を促す。	32	需用費 32	30	—	
10款 4項 1目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	創造活動・歴 史文化交流施 設開館準備事 業	新規	「横須賀文化の発信拠点」、「映像（映画）を中心とした創造活動の場」、「多世代交流の場」をコンセプトとする東海市創造の社交館の開館に向け、備品選定業務や先進地視察等を実施する。	新施設の開館に向け、施設機能やコンセプト等を勘案した適切な備品選定等、開館に向けた準備を進める。	10,336	旅費 51 需用費 264 委託料 10,021	0	有	
10款 4項 1目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	創造活動・歴 史文化交流施 設ワーク ショップ開催 事業	継続	新施設の開館に向け、新施設への理解を深め、地元気運を高めていく等を目的としたワークショップを開催する。	ワークショップを実施することにより、継続的に開館に向けた気運を高めていくことで市全体でスムーズに新施設の開館を迎える準備ができる。	2,210	需用費 10 委託料 2,200	5,500	有	
10款 4項 1目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	映画等制作事 業	新規	東海市創造の社交館の開館に向け、市民の理解を深め、東海市の魅力再発見と新施設のPR等を図るため、東海市を舞台とした映画を制作する。	東海市が映画の舞台となることで、新施設のPRとともに、シビックプライドの醸成や地域経済の活性化等が期待できる。	50	負担金、補助 及び交付金 50	0		債務負担行為 令和5年度～7年 度

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 1目 社会教育課	嚶鳴広場運営 経費	継続	嚶鳴広場の運営を行う。	郷土の偉人である細井平洲先生 をはじめ先人の教えや歴史を市 民及び全国に発信・顕彰する。	3,336	需用費 48 役務費 159 委託料 2,772 使用料及び 賃借料 357	3,336	—	
10款 4項 1目 社会教育課	民謡（踊）保 存会活動補助 事業	継続	社会教育団体である東海市の民謡（踊）保存 会が実施する東海市ゆかりの民謡・踊りの普 及・保存活動に対して補助する。	社会教育関係団体の活動の活性 化を支援する。	90	負担金、補助 及び交付金 90	90	—	
10款 4項 1目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	横須賀文化の 香るまちづく り事業	継続	横須賀文化の香るまちづくり協議会の運営を 支援し、横須賀地区の持続的なまちづくりに ついて、地元気運の醸成を図る。	横須賀文化の香るまちづくり基 本構想を広く住民に広めると ともに、同基本計画に基づき、地 域住民の盛り上げを高め、協 働まちづくりを持続的に展開し ていくために、取り組みを進め る。	10	需用費 10	63	—	
10款 4項 1目 社会教育課	嚶鳴協議会活 動事業	継続	「嚶鳴広場」を情報発信の拠点とし、その取 り組みを全国へ発信するとともに、協議会加 盟自治体と交流を図りながら細井平洲先生の 遺徳顕彰を含めた事業を実施する。 ・嚶鳴フォーラム開催地 長野県木曾町	東海市の特色ある文化及び先人 の教えを全国へ発信するととも に、参加自治体の文化等を吸収 することにより先人の遺徳顕彰 を図る。	818	旅費 390 需用費 25 使用料及び 賃借料 284 負担金、補助 及び交付金 119	1,129	—	
10款 4項 1目 社会教育課	嚶鳴広場各種 講座等開催事 業	継続	細井平洲先生をはじめ全国各地の偉人・先人 の教えを発信するため、嚶鳴広場を拠点に公 開講座、各種展示等を実施する。 ・公開講座 年4回 ・特別展示 年2回 ・企画展示 年2回	郷土の偉人である細井平洲先生 をはじめ先人の教えや歴史を市 民及び全国に発信・顕彰する。	3,159	役務費 40 委託料 3,119	3,159	—	
10款 4項 1目 社会教育課	旧青少年セン ター解体事業	新規	令和元年度末に廃止した旧青少年センターの 解体工事を実施するための実施設計をするも の。	倒壊の危険性のある施設を解体 することで安全性を確保すると ともに、跡地利用を可能とする もの。	7,430	委託料 7,430	0	有	

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 2目 社会教育課	放課後児童健 全育成事業	継続	小学1～6年生の保護者が労働等で昼間家庭に いない児童を対象に、学校の授業終了後に小 学校施設等を利用して12小学校で実施する。 【実施日】 ・月曜日～金曜日 ・長期休業期間中の土曜日 (国民の祝日及び休日、年末年始を除く) 【実施時間】 ・放課後(長期休業中は午前7時30分)～午後7 時 【支援単位数】 ・21支援	学校施設を有効に利用して、子 どもの安全な居場所を提供する ことにより、児童の健全な育成 と、仕事と家庭の両立支援を行 う。	155,759	報酬 131,682 職員手当等 6,463 共済費 6,980 報償費 50 旅費 2,159 需用費 5,379 役務費 2,898 委託料 52 使用料及び 賃借料 96	149,398	—	(利用料) ・1～3年生 無料 ・4～6年生 3,000円/月
10款 4項 2目 社会教育課	放課後児童ク ラブ業務支援 システム導入 事業	新規	児童の利用予定の連絡や入退室管理等のデジ タル化を進めることにより、市民サービスの 向上を図り、また、勤怠管理、利用児童集計 及び各種帳票作成等、指導員の事務負担を軽 減させ、放課後児童クラブ運営業務の効率化 を図るためのICTツールを導入するもの。 ・児童クラブ運営支援システム(入退室管 理、勤怠管理)の導入 ・ネットワーク環境整備 <参考> ・児童クラブ保険料、利用料の電子決済シス テムの導入(会計課予算)	市民サービスの向上及び指導員 等の事務負担の軽減による児童 クラブ運営業務の効率化を図 る。	9,152	需用費 990 役務費 693 使用料及び 賃借料 1,456 工事請負費 2,630 備品購入費 3,383	0	有	
10款 4項 2目 社会教育課	子ども教室開 催事業	継続	小学生を対象に、12小学校の施設を利用し て、平日の放課後及び土曜日の午前に、地域 のボランティア講師による体験教室を実施す る。	子どもに地域の大人とのふれあ いや様々な体験を通じ、豊かな 情操を育む。	22,779	報酬 18,731 共済費 50 報償費 1,764 旅費 651 需用費 767 役務費 816	18,885	—	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 2目 社会教育課	ものづくり子ども教室開催事業	継続	小学生を対象に、子ども教室の特別教室として、地元企業や大学等と連携し、普段学校では体験できないものづくりに関するイベントを夏休みに、「第6回東海市ものづくり道場」として実施する。		1,560	報酬 319 共済費 10 旅費 14 委託料 1,217	1,467	—	
10款 4項 3目 社会教育課 (青少年育成センター)	青少年育成センター設置事業	継続	青少年の健全育成を図るための各種事業を実施する。 ・青少年育成員活動の推進・支援 ・地域での活動PRの充実 ・非行防止のための指導等 ・関係機関との連携・支援 ・非行統計及び不審者・変質者情報の収集、分析及び発信 ・青色防犯パトロール活動 ・非行防止教室(いじめ、万引き、インターネットトラブル等)の企画・実施 ・教育相談活動の推進・支援	各青少年育成班が地域に根ざした活動を積極的に行うとともに、少年非行や被害の現状を広く子どもやその保護者に啓発することで、少年の非行防止と被害防止を図る。	5,358	報酬 2,610 職員手当等 526 共済費 520 報償費 573 旅費 133 需用費 711 役務費 256 使用料及び賃借料 10 負担金、補助金及び交付金 3 公課費 16	5,106	—	
10款 4項 3目 社会教育課 (青少年育成センター)	青少年居場所づくり推進事業	継続	「ふれあい活動」実行委員会を組織し、スポーツ等の各種事業を展開する。各小中学校と連携し、良好な対人関係を築く必要のある児童生徒などを対象に子どもと大人の信頼関係を構築し、適切な指導・教育につなげる。	関係機関及び協力団体が連携し、良好な関係を築く必要のある児童生徒などに対して様々な活動を行い、健全な大人への人間形成と非行防止を図る。	640	需用費 29 役務費 2 委託料 600 使用料及び賃借料 9	641	—	
10款 4項 4目 社会教育課	文化財調査委員会設置事業	継続	文化財について専門的知見を有する委員により構成される文化財調査委員会議を開催する。	文化財を適正に保存・活用するため。	280	報酬 248 旅費 32	1,626	—	

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 4目 社会教育課	指定文化財補助事業	継続	市指定文化財の修理、保存、維持管理経費に対する補助を行う。 補助割合 1/2以内(定額補助) 2/3以内(修理費補助)	指定文化財の適正な保存のため。	9,734	負担金、補助 及び交付金 9,734	3,044	—	
10款 4項 4目 社会教育課	高ノ御前遺跡発掘調査事業	継続	太田川駅前線整備区域内の埋蔵文化財包蔵地である高ノ御前遺跡について、実施した発掘調査の報告書を作成するもの。	区域内にある遺跡の発掘調査を実施することにより、昔の人々の生活様式を知るとともに、貴重な文化財の記録を保存する。	13,440	委託料 13,440	42,240	有	
10款 4項 4目 社会教育課	文化財普及啓発事業	継続	文化財を活用した事業の実施や、文化財の周知を通じて文化財保護意識の高揚を図る。 ・文化財防火デー ・発見！わが町探検隊 ・文化財標示看板修繕(市指定文化財) ・文化財表示看板修繕(山車紹介)	市民共有の財産である文化財への理解・愛着を高める。	853	需用費 138 工事請負費 715	453	—	
10款 4項 5目 社会教育課	上野公民館管理運営経費	継続	指定管理者に上野公民館の管理を委託する。	上野公民館の管理を指定管理者に委託することによる経費削減と、自主事業の展開などによる市民サービスの向上を図る。	23,218	需用費 24 役務費 66 委託料 22,645 備品購入費 483	22,494	—	指定管理期間： 平成31年度～令和5年度の5年間
10款 4項 5目 社会教育課	地区公民館等管理運営経費	継続	地区公民館9館・市民館5館の管理運営を行う。 ※令和5年度から緑陽市民館が緑陽コミュニティセンターに移行することから、本事業内での対象館が1館減少するもの。	地域住民の生涯学習・地域づくりの場として、快適な環境の提供と管理が必要であるため。	89,092	報酬 47,981 職員手当等 1,172 共済費 1,080 旅費 161 需用費 17,645 役務費 1,783 委託料 3,262 使用料及び賃借料 13,727 原材料費 66 備品購入費 2,215	88,363	—	
10款 4項 5目 社会教育課	地区公民館等活動推進事業	継続	地域住民の学習要求や課題にあった教室・講座・展示・大会等を実施する(16館)。 ※令和5年度から緑陽市民館が緑陽コミュニティセンターに移行することから、本事業内での対象館が1館減少するもの。	地域における生涯学習の場として、その地域の特性に合った講座等を住民に提供し、地域住民の交流の場、学びの場を促進するため。	4,960	委託料 4,960	5,270	—	
10款 4項 5目 社会教育課	地域サロンカフェ推進事業	継続	地域住民が交流する場を設ける(9館)。 ※令和5年度から緑陽市民館が緑陽コミュニティセンターに移行することから、本事業内での対象館が1館減少するもの。	地域課題や生活課題の発見や地域づくりの担い手となる人材を発掘する。	405	委託料 405	450	—	H23 2館 H24 5館 H25 7館 H26～H29 9館 H30～ 10館 R5～ 9館

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 5目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	文化センター 解体事業	新規	新施設を整備するため、文化センターを解体する。	文化センターの解体工事を実施する。	219,644	使用料及び 賃借料 1,294 工事請負費 218,350	0	有	令和4年度～5年 度継続費設定
10款 4項 5目 社会教育課	地区公民館等 維持補修事業	継続	地区公民館9館・市民館5館の維持補修を行う。 ※令和5年度から緑陽市民館が緑陽コミュニティセンターに移行することから、本事業内での対象館が1館減少するもの。	地域住民の生涯学習・地域づくりの場として、快適な環境の提供と施設管理をする。	26,110	需用費 8,400 工事請負費 17,710	18,865	有 (一部)	
10款 4項 6目 中央図書館	図書館蔵書整 備事業	継続	蔵書（一般書、児童書、郷土・参考資料、視聴覚資料）を整備する。 図書 20,780千円 視聴覚資料 1,200千円 新聞・雑誌代 3,459千円	中央図書館及び横須賀図書館の蔵書資料を充実することにより、市民の生涯学習を支援する。	25,916	旅費 15 需用費 3,663 使用料及び 賃借料 258 備品購入費 21,980	25,828	—	
10款 4項 6目 中央図書館	子ども文庫 (小学校)事業	継続	小学校と連携して子どもの読書活動を推進する。 ①小学生に薦めたい本をセットした「わくわく文庫」を学級文庫として巡回させる。書籍消毒機による除菌及び埃の除去を行なうとともに、傷んだ本を800冊更新する。 ②読み聞かせや本の修理講座など学校が求める支援を行う。	子どもの読書活動を支援し、読書環境を整えることにより、子どもの読書量を増やし、読書力の向上、読書習慣の定着を図る。	6,745	需用費 65 委託料 4,070 備品購入費 2,610	3,923	—	

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 6目 中央図書館	中央図書館管理運営経費	継続	中央図書館の管理運営を行う。 図書館業務のうち、資料管理、窓口関連、督促事務等を民間専門業者に委託する。	市民の生涯学習の場として、図書館を適正に管理する。 民間企業を活用し、柔軟で効率的な図書館運営を行い、利用者サービスの向上を図る。	117,651	報酬 4,447 職員手当等 564 共済費 550 旅費 189 需用費 24,825 役務費 863 委託料 86,082 使用料及び賃借料 70 負担金、補助及び交付金 61	102,227	—	(債務負担) 令和3年度～5年度
10款 4項 6目 中央図書館	横須賀図書館管理運営経費	継続	横須賀図書館の管理運営を行う。 図書館業務のうち、資料管理、窓口関連、貸室管理等を民間専門業者に委託する。	市民の生涯学習の場として、図書館分館を適正に管理する。 市民の生涯学習、交流、余暇活動に役立つ施設とするため、閲覧学習コーナーや貸室を運営する。	59,007	需用費 6,320 役務費 366 委託料 48,560 使用料及び賃借料 2,441 備品購入費 1,320	55,160	—	(債務負担) 令和3年度～5年度
10款 4項 6目 中央図書館	図書管理システム運用保守経費	継続	図書管理システムを使用して、資料管理、貸出業務等を実施する。	基本的な資料管理、貸出業務を始め、自動貸出機利用や蔵書点検の合理化、非接触式IC技術により、貸出手続きの効率化等、市民サービスの向上を図る。	9,625	役務費 1,085 委託料 2,644 使用料及び賃借料 5,896	9,625	—	(債務負担) 令和元年度～6年度
10款 4項 6目 中央図書館	子ども読書活動推進計画等作成事業	新規	第三次子ども読書活動推進計画を策定し、計画書及びチラシを作成する。	第三次子ども読書活動推進計画を策定し、子どもたちの多様性に応じた図書の提供と読書支援をする。	298	需要費 298	0	—	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 7目 社会教育課	平洲記念館等 管理運営経費	継続	平洲記念館等の管理運営を行う。	細井平洲先生の遺徳顕彰・普及 及び郷土資料館の保存・普及を 図る。	17,719	報酬 9,204 職員手当等 478 共済費 470 旅費 144 需用費 3,150 役務費 319 委託料 919 使用料及び 賃借料 2,944 備品購入費 69 負担金、補助 及び交付金 22	18,053	—	
10款 4項 7目 社会教育課	平洲会補助事 業	継続	細井平洲先生を遺徳顕彰する東海市平洲会に 対して補助を行う。	平洲会の活動支援による細井平 洲先生の遺徳顕彰	200	負担金、補助 及び交付金 200	200	—	
10款 4項 7目 社会教育課	平洲記念館名 誉館長設置事 業	継続	作家の童門冬二氏の指導及び助言により、細 井平洲先生の遺徳を顕彰する。 ・リーフレット作成 ・ホームページに年12回 「童門冬二の平洲塾」を掲載 ・雑誌「歴史街道」記事掲載	童門冬二氏が平洲記念館名誉館 長となることにより、細井平洲 先生の遺徳を広く顕彰する。	1,010	役務費 110 委託料 900	1,010	—	
10款 4項 7目 社会教育課	平洲記念館等 維持補修事業	継続	平洲記念館等の維持補修を行う。	細井平洲先生の遺徳顕彰・普及 及び郷土資料館の保存・普及に 資する平洲記念館等を維持補修 する。	1,400	需用費 300 工事請負費 1,100	50	—	
10款 4項 7目 社会教育課	郷土資料館収 蔵庫外壁等改 修事業	新規	雨漏りが発生している昭和44年（1969年）築 の郷土資料館収蔵庫の改修工事を行うもの。	郷土資料が活用できるように維 持・整備する。	32,880	工事請負費 32,880	0	有	

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 7目 社会教育課	平洲記念館・郷土資料館活用推進事業	新規	平洲記念館・郷土資料館を活用し、郷土の偉人細井平洲先生の教えや郷土の歴史を広く伝え、ふるさとを愛する心を育むことを目的とした事業を行う。 ・市内小学校平洲記念館・郷土資料館来館、体験学習 各校1回(1学年) ・市内転入、新規就職者向け細井平洲啓発印刷物の作成・配布	郷土の偉人細井平洲先生の教えや郷土の歴史を広く伝え、ふるさとを愛する心を育むことができる。	1,019	需用費 213 使用料及び賃借料 806	0	—	
10款 4項 8目 管理課	芸術劇場管理運営経費	継続	芸術劇場の管理運営を行う。	芸術劇場の利用及び事業実施を円滑に行うことができるように施設を管理運営する。	331,446	報酬 1,962 報償費 105 旅費 214 需用費 22,932 役務費 1,141 委託料 211,394 使用料及び賃借料 566 備品購入費 1,111 負担金、補助及び交付金 90,902 その他 1,119	290,734	—	ガス、電気代の増、備品AED3台の更新、駐車場認証機1台更新(債務負担)舞台管理運営業務委託 令和5年度～7年度
10款 4項 8目 管理課	芸術劇場Wi-Fi環境整備事業	継続	芸術劇場の利用者が館内全域でWi-Fiが使用できるよう整備する。	利用者から館内におけるWi-Fi環境の整備要望があり、Web会議や動画配信など新たな利用のニーズも増えていることから、館内全域で利用できるようWi-Fi環境の整備を行う。	3,132	役務費 916 工事請負費 2,216	378	—	令和4年度に3・4階の一部のパブリックスペースのWi-Fi環境を整備
10款 4項 8目 管理課	芸術劇場舞台設備改修事業	新規	芸術劇場の舞台設備の整備を行う。 ＜舞台設備の整備工事＞ 舞台機構設備制御装置部品取替工事 舞台照明設備ネットワークスイッチングハブ取替工事	舞台設備を計画的に保全することにより、舞台の公演中の事故や大きなトラブルを回避し、利用者サービスの維持を図る。	6,790	工事請負費 6,790	0	有	
10款 4項 8目 管理課	芸術劇場維持補修事業	継続	芸術劇場の施設の維持に必要な設備改修(舞台設備を除く)など計画的に実施する。 ＜主な維持工事＞ 送風機取替工事(送風機のモーター及びファン取替) 冷温水発生機安全装置関係部品交換 防火シャッター-危害防止装置作用バッテリー交換工事	施設を計画的に保全することにより、施設利用者に快適な活動環境を提供して、施設稼働率及び利用者数の向上を図るもの。	10,000	需用費 2,260 工事請負費 7,740	1,726	有	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 8目 管理課	芸術劇場キャッシュ決済導入事業	新規	施設利用者の利便性の向上を図るため、芸術劇場窓口受付における施設使用料等のキャッシュレス決済を導入するもの。	窓口でのキャッシュレス決済を導入することにより、施設利用者の利便性向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策にも繋げるもの。	859	需用費 50 役務費 330 使用料及び賃借料 159 備品購入費 320	0	—	
10款 4項 8目 文化芸術課	芸術劇場自主文化(鑑賞・にぎわい)事業	継続	公演等の鑑賞事業、劇場美術展等のにぎわいづくり事業を実施する。	ひとづくり、にぎわいづくり、生きがいづくりを理念に事業を展開し、個性的で高いレベルの文化芸術を市全体に根付かせる。	77,961	報酬 6,194 職員手当等 1,246 共済費 1,190 報償費 195 旅費 998 需用費 276 役務費 392 委託料 66,686 使用料及び賃借料 784	76,259	有	各年実施
10款 4項 8目 文化芸術課	芸術劇場自主文化(ひとづくり)事業	継続	子どものオーケストラ、市民合唱団等の次世代の文化芸術を担うひとづくり育成事業を実施する。	ひとづくり、にぎわいづくり、生きがいづくりを理念に事業を展開し、個性的で高いレベルの文化芸術を市全体に根付かせる。	46,186	報酬 28 報償費 19,328 旅費 5,535 需用費 414 役務費 168 委託料 18,287 使用料及び賃借料 2,326 負担金、補助及び交付金 100	45,713	有	各年実施
10款 4項 8目 文化芸術課	チケット販売等運営経費	継続	友の会会員情報の管理、芸術劇場自主文化事業のチケット販売をインターネットシステム等を使用して実施する。	インターネット等を通じての販売システムを利用することにより、芸術劇場自主文化事業を全国へ情報発信することができる。	8,172	需用費 555 役務費 2,490 委託料 2,176 使用料及び賃借料 2,951 備品購入費 0	7,794	—	各年実施
10款 4項 8目 文化芸術課	市民スタッフ育成事業	継続	運営をサポートする市民スタッフを育成するため、レセプションの継続的な研修等を行う。	市民が積極的に文化芸術を通じて、まちづくりに参加することにより、市民の文化芸術に対する関心と感性を高め、地域の交流や人材育成につなげる。	311	報償費 75 旅費 124 需用費 102 使用料及び賃借料 10	308	—	各年実施
10款 4項 8目 文化芸術課	子ども芸能発表会開催事業	継続	地域で文化活動をしている子どもたちの発表会を開催する。	子どもたちに日ごろ取り組んでいる文化活動等を発表する機会を提供することにより、子どもたちの夢を育み、伝統芸能・伝統文化の継承をはじめ、文化の振興を図る。	650	委託料 650	650	—	各年実施 (R2・R3中止)

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 4項 8目 文化芸術課	文化協会活動 補助事業	継続	社会教育団体である東海市文化協会69団体主催の各種事業・大会、機関紙の発行などに対して補助する。	社会教育団体の活動の活性化を支援する。	3,285	負担金、補助 及び交付金 3,285	3,285	—	各年実施
10款 4項 8目 文化芸術課	文化祭開催補 助事業	継続	市民の文化活動の発表及び鑑賞の場、交流の場である文化祭の開催に対して補助する。	舞台への出演などの芸術文化の発表と鑑賞の場の提供や、文化振興を支援する。	5,600	負担金、補助 及び交付金 5,600	4,750	—	各年実施 (R2・R3中止)
10款 4項 9目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	創造活動・歴 史文化交流施 設整備事業	継続	「横須賀文化の発信拠点」、「映像(映画)を中心とした創造活動の場」、「多世代交流の場」をコンセプトに東海市創造の杜交流館を整備する。 ・令和5年度 実施設計、整備工事等	地域の歴史文化を学び、体感するとともに、「映像」を活用することにより、生涯学習活動や創造活動の発展と人々の交流を促進する。	182,660	報償費 50 旅費 5 役務費 1,623 委託料 122,327 使用料及び 賃借料 655 工事請負費 58,000	65,400	有	令和4年度～6年 度継続費設定
10款 4項 9目 社会教育課 (新創造交流 施設建設室)	歴史文化・情 報発信コー ナー整備事業	新規	「横須賀文化の発信拠点」をコンセプトの一つとする東海市創造の杜交流館において、施設内に、横須賀地区の歴史文化を発信する歴史文化・情報発信コーナーを整備する。	新施設を訪れる人が地域の歴史文化を学び、体感することで、まちの良さを再発見するとともに、地域への回遊性を高めることができる。	3,030	委託料 3,030	0	有	
10款 5項 1目 スポーツ課	スポーツ推進 委員会設置事 業	継続	市民のスポーツ振興を担うためスポーツ推進委員会を設置する	市民のスポーツ振興に関し、事業実施の連絡調整や指導助言などを行い、スポーツ振興を推進する。	9,044	報酬 7,500 報償費 22 旅費 895 需用費 579 負担金、補助 及び交付金 48	8,112	—	
10款 5項 1目 スポーツ課	全国大会等出 場者激励事業	継続	全国大会や国際大会に出場する東海市在住、在勤、在学者に対し、激励金等を交付する。	全国大会や国際大会に出場する東海市在住、在勤、在学者に対し、激励金等を交付することで、東海市に愛着を持って、出場していただくため激励する。	2,020	報償費 2,020	2,020	—	
10款 5項 1目 スポーツ課	総合型地域ス ポーツクラブ 補助事業	継続	市民の社会体育活動を支援するため、総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラブ東海」に対し、事務費及び事業費を補助する。	スポーツクラブ東海が活動することにより、広く市民にスポーツの機会を提供し、スポーツの体験・技術向上・健康増進につなげる。	24,500	負担金、補助 及び交付金 24,500	24,500	—	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 5項 1目 スポーツ課	東海ハーフマ ラソン開催補 助事業	継続	本市のスポーツ振興・健康づくりの象徴的なイベントとして、市民だけでなく、県内外からの本市への来訪を促進し、にぎわいづくりの創出等にもつながるよう、ハーフマラソン大会を実施する。 ◎種目 ハーフマラソン、その他	多くの市民がスポーツに親しむきっかけづくりを支援する。さらに、全国から多くの参加者が訪れる大会であり、本市の文化や魅力などを発信する機会を提供する。また、メイン会場を名鉄太田川駅周辺で開催することにより、にぎわいを創出する。	30,000	負担金、補助 及び交付金 30,000	30,000	有	
10款 5項 1目 スポーツ課	愛知万博記念 市町村対抗駅 伝大会派遣事 業	継続	愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会に出場するため、選手の選考や練習の指導、合宿を行う。 また、陸上人口の拡大、有望選手発掘のため、練習会を行う。	全国で活躍する選手を発掘・育成するとともに、市民のスポーツ振興を図る。大会は、県内全市町村対抗のため、東海市をPRするとともに、レースの応援を通じて市民の一体感が高まることにより、スポーツ人口の拡大を図る。	1,475	旅費 16 委託料 1,428 使用料及び 賃借料 31	1,357	—	
10款 5項 1目 スポーツ課	シニア健康ス ポーツフェス ティバル開催 事業	継続	シニア世代の健康の維持増進と生きがいづくりのため、特にシニア世代の参加が多い種目の大会を開催する。 10月～11月にかけて、ウォーキングや体操など、気軽に参加できるイベントを開催する。	シニア世代の参加が多い種目の大会を開催することで、健康の維持増進と生きがいづくりを図る。	221	報償費 31 需用費 190	216	—	
10款 5項 1目 スポーツ課	ふるさと大使 等スポーツ連 携交流事業	継続	市民と東海市ふるさと大使が交流するイベントや試合観戦を実施する。 東海市ふるさと大使を中心に、身近なトップアスリートチームや地域の優れた人材と協力し、スポーツ選手による技術指導や社会体育指導者によるスポーツ教室、講演会を実施する。	ふるさと大使である企業チームの認知度を高め、応援していく機運を醸成することで、市民の一体感や活力を生み出すとともに子どもたちの夢を育むことやスポーツの楽しさを伝える。 また、市内の小中学生を対象に、技術指導や試合観戦をすることで、競技力の向上へ繋げ、将来トップアスリートになることを目標とする意識の向上を図る。	2,288	委託料 2,288	1,356	—	
10款 5項 1目 スポーツ課	スポーツ推進 会議設置事業	継続	本市スポーツ推進計画の施策及び事業を推進するため、関係団体、大学、行政等で構成する推進会議を設置する。	スポーツに関する課題や施策を体系立てて整理した本市スポーツ推進計画を各種団体と一丸となって推進し、より効果的にスポーツ振興を図る。	132	報償費 120 旅費 10 需用費 2	132	—	

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 5項 1目 スポーツ課	市内スポーツ 施設活用調査 事業	新規	市内スポーツ施設の現況やスポーツに対する市場動向の調査、民間施設へのヒアリング調査を実施するとともに、候補地における整備の方向性を取りまとめる。	民間施設との連携の方向性や候補地における整備の方向性などについて検討し、東海市スポーツ推進計画に基づき、今後のスポーツ施設の在り方を取りまとめる。	4,895	委託料 4,895	0	—	
10款 5項 1目 スポーツ課	姉妹都市ス ポーツ交流事 業（国内）	継続	姉妹都市である釜石市に児童・生徒を派遣し、スポーツを通じた交流を行う。令和5年度の種目は、ラグビーW杯イヤーであるため、ラグビーを予定。	お互いの児童や生徒の交流を通じて、広く本市の文化や魅力などを発信するとともに、地域の文化を知り、市民同士の理解を深める。	4,159	旅費 163 委託料 3,996	5,113	有	
10款 5項 2目 スポーツ課	温水プール管 理運営経費	継続	指定管理者に温水プールの管理運営を委託する。	温水プールの管理運営を指定管理者に代行させ、民間のノウハウを活用することにより、経費の削減を図るとともに、市民サービスの向上を図る。	70,840	需用費 119 委託料 70,621 補償、補填 及び賠償金 100	70,830	—	（債務負担） 平成31年度～令 和5年度
10款 5項 3目 スポーツ課	市民体育館管 理運営経費	継続	指定管理者に市民体育館の管理運営を委託する。	市民体育館の管理運営を指定管理者に代行させ、民間のノウハウを活用することにより、経費の削減を図るとともに、市民サービスの向上を図る。	84,245	需用費 186 役務費 125 委託料 80,892 備品購入費 2,942 補償、補填 及び賠償金 100	82,606	—	（債務負担） 平成31年度～令 和5年度
10款 5項 3目 スポーツ課	市民体育館維 持補修事業	継続	市民体育館の汚水樹の改修工事を行う。	市民体育館の汚水樹の経年劣化により穴が開き、下水が地中に漏れ出ているため改修工事を行うもの。	5,690	工事請負費 5,690	3,130	—	
10款 5項 3目 スポーツ課	市民体育館サ ブアリーナ空 調機整備事業	継続	市民体育館サブアリーナに空調機を整備するための工事を行う。	館内で唯一未整備となっているサブアリーナの空調機を整備することで、熱中症発生リスクの低減を図り、利用者の安全性及び利便性を確保し、より利用しやすい環境を整える。	68,140	工事請負費 68,140	3,430	有	
10款 5項 3目 スポーツ課	市民体育館ア リーナ床等改 修事業	新規	市民体育館の両アリーナの床改修及び照明器具取替工事を行う。	メインアリーナ及びサブアリーナの床面の張替えを行うとともに、生産が終了している水銀灯の照明をLED化することで、安定した運営及び利用者の安全性を確保するもの。	228,885	需用費 15 工事請負費 228,870	0	有	

【資料5】

款項目 課等名	事業名	新規 継続 の別	事業内容	目的	5年度 事業費 (千円)	事業費の内訳 (千円)	4年度 事業費 (千円)	実施 計画	備考
10款 5項 4目 スポーツ課	屋外運動施設 管理運営経費	継続	指定管理者に運動公園の管理運営を委託する。	運動公園の管理運営を指定管理者に代行させ、民間のノウハウを活用することにより、経費の削減を図るとともに、市民サービスの向上を図る。	37,440	需用費 3,085 委託料 29,996 使用料及び 賃借料 4,259 補償、補填 及び賠償金 100	35,460	—	(債務負担) 平成31年度～令和5年度
10款 5項 4目 スポーツ課	加木屋テニス コート人工芝 張替事業	新規	加木屋テニスコート人工芝の整備を行う。	加木屋テニスコートの第2コート(C・D)の人工芝の張替を行い、利用者の安全等利用環境を整える。	27,920	工事請負費 27,920	0	有	
10款 5項 5目 学校教育課 (学校給食センター)	厨房備品購入 事業	継続	老朽化した厨房備品を更新する。 ・配送用コンテナ2台(明倫1,加木屋1) ・食器消毒保管機1台(明倫) ・スチームコンベクションオープン1台(加木屋) ・フードスライサー1台(加木屋)	老朽化した厨房備品を計画的に更新することにより、安心安全な学校給食を安定して提供するとともに、学級数増に伴う能力の向上を図る。	14,850	備品購入費 100万円未満 814 100万円以上 14,036	12,914	有	
10款 5項 5目 学校教育課 (学校給食センター)	学校給食調理 事業	継続	児童生徒に必要な栄養を考慮した献立により、安全かつ必要量の食材を確保する。また、調理業務を委託することで民間業者のノウハウを活用した安心安全な給食を提供する。 ・調理業務 ・ボイラー設備の運転管理 ・給食配送及び回収業務 ・施設の清掃管理業務	安全な学校給食を提供するため、児童生徒に必要な栄養を考慮した献立により、安全かつ必要量の食材を確保する。 調理業務においては、民間業者のノウハウを活用し、指揮命令システムの徹底と効率化を図る。	752,631	需用費 575,757 委託料 176,874	735,110	有	(債務負担) 令和2年度～5年度
10款 5項 5目 学校教育課 (学校給食センター)	学校給食等食物アレルギー 対応委員会設置事業	継続	学校における食物アレルギーに対して、学校関係者、学校給食関係者、医療関係者及び教育委員会等が共通認識で対応に当たるために学校給食等食物アレルギー対応委員会を設置する。 回数 年2回 委員 給食担当校長、指導主事、 学校給食センター所長、 給食主任代表(小・中)、 主任養護教諭、養護教諭代表、 栄養教諭2名、医師	学校における食物アレルギー事故防止の徹底を図り、食物アレルギーを有する児童生徒も安心・安全に過ごせる学校生活を確保する。	18	報償費 15 旅費 1 需用費 2	19	—	
10款 5項 5目 学校教育課 (学校給食センター)	学校給食センター維持補修 事業	継続	児童生徒の心身の健全発達に資する学校給食を運営する拠点である学校給食センターの施設修繕を行う。 ・明倫調理場廃水処理施設整備工事 ・加木屋調理場廃水処理施設設備工事	安心・安全な給食の提供に努めるため、事前に修繕及び交換が必要な施設機具について、機器の使用不能になる前に修繕を実施する。	4,228	需用費 1,838 工事請負費 2,390	17,650	—	